

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	御家族等が意見・不満・要望などを表せる機会を十分に設けていない為、家族や本人の意見がサービスへ反映されにくい	御家族等が意見・不満・要望を表出しやすいよう環境調整や情報交換を行う場の提供を行いサービスの質の向上に努めていく。	1、御意見箱の設置場所を人目のつかない場所へ変更する。また、その旨を御家族へ伝達する。 2、御家族等の意見・不満・要望は今後、当施設のサービスの質の向上の為、必要であり重要である事をホーム便りに記載する。 3、意見が表出しやすいよう御家族同士で話し合いが行える場を提供する。(年末・年始の行事へ参加時)	3ヶ月
2	20	季節に応じて定期的な外出は行っているが、利用者様一人一人の馴染みの知人、行きつけの場所等とのつながりを維持する・その場所へ出かける等の支援は積極的な取り組みに至っていない	市内で行われる伝統行事への参加や馴染みの知人、行きつけの場所等とのつながりが継続出来るよう積極的に支援し地域社会とのかかわりが継続できる。	1、再度、利用者様一人一人の馴染みの場所・地域との関わり等の情報や家族の協力が得られるか等の情報を得、具体的な計画は本人と一緒に行う。 2、実際に外出が出来ない場合は職員が代行で行き、写真を撮るなどしホームに戻ってから写真を見たり話をするなどし昔を思い出して頂く。 3、近隣の小学校・中学校のマラソン大会や演奏会に応援等で積極的に参加していきます。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。